



**本日〈6月10日〉のプログラム**

- ◆ 齊 唱 「我等の生業」
- ◆ 献 立 週替わり弁当
- ◆ 卓 話 「ムーミンなかま食堂の今とこれから  
(おいしい、楽しい又来たい)」  
認定NPO法人ムーミンの会 理事長 中川 節男 様  
(紹介者 青少年奉仕委員長 中野 真理 会員)



写真提供 小池 将夫

**司 会** 馬場 佳子 副幹事

**点 鐘** 小山 市康 会長

**齊 唱** 「君が代」「奉仕の理想」  
ソングリーダー 月山 勇 会員

**四つのテスト** 森永 健 職業奉仕委員長  
(第1例会のみ)

**ゲスト紹介** ニーリー美穂 様 (ゲストスピーカー)  
崔 景兌 様 (米山奨学生)

**ビジター紹介**  
東京バリアフリーマインドRC 高田 修 様

**特別行事**

◆米山奨学金贈呈



米山奨学生 崔 景兌 様

2021-2022年度 R I 会長 シェカール・メータ



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

第2590地区 ガバナー 小倉 正

会 長	小 山 市 康	会 計	渡 邊 淳
会長エレクト	赤 堀 伽寿一	副 会 計	長 野 毅
副 会 長	横 溝 亘	S A A	古 澤 一 憲
副 会 長	加 藤 仁 昭	副 S A A	加 野 亮 一
幹 事	友 添 辰 哉	副 S A A	吉 田 隆 男
副 幹 事	馬 場 佳 子	クラブ会報	清 水 茂 夫

**例会日** 毎週金曜日 0:30 ~ 1:30 PM (第5金曜日 6:00 PM)  
**例会場** ホテルキャメロットジャパン  
**URL** <http://www.kanagawahigashi.com/>  
**E-mail** kerc@beach.ocn.ne.jp

**事務局** ホテルキャメロットジャパン内  
〒220-0004 横浜市西区北幸 1-11-3  
TEL: 045-314-3900 FAX: 045-314-3555  
**創立記念日** 昭和51年5月29日

みなさん、こんにちは。米山奨学生のチェ・ギョンテと申します。本日は軽く近況報告をさせて頂きたいと思っております。

先月は、私韓国に一時帰国をしました。皆さまのおかげで無事に行ってくる事が出来ました。その際に、韓国の大学生と交流することが出来ました。その大学生たちを含み、私の友人たちは、日本との交流を深めたいという、強い意思を感じられました。現在、とてもよくないと言われる日本と韓国、韓国、日本との関係なんですが、これからの若い世代の力が関係をよくするために、大事になってくると思います。

とても微力で小さな力なんですけど、これから頑張っていきたいと思っております。ありがとうございました。

## 入会記念日祝 川崎 典子 会員 (6月4日)



## 会長報告 小山 市康 会長

- ・崎陽軒本店に隣接している駐車場の料金について
- ・現在、矢野会員と金森会員が国際大会に出席しております。

## 幹事報告 友添 辰哉 幹事

- ・R財団奨学生でスペインへ留学中の伊藤主峰君から近況報告が来ておりますので回覧致します。なお、伊藤君は7/14に帰国の予定です。
  - ・6月のロータリーレートは\$1=127円です。
  - ・次週、例会終了後に6月度定例理事会を開催致します。今回は次年度理事・役員の方にも出席頂きますので、よろしくお願い致します。
  - ・本日、例会終了後にクラブ奉仕によるクラブフォーラムを開催致します。大勢の参加、よろしくお願い致します。
- 場所 4F フェアウインド I
- ・本日の会報にも掲載しておりますが、タウンニュース6月2日号に先日の岸根公園花壇花植えの記事が掲載されました。回覧致します。
  - ・北村大輔会員が湯河原ロータリークラブにメイクアップで訪問され、バナーを頂いてきておりますので、回覧致します。

### 【副幹事】

- ・次年度の活動計画書の校正が出来上がりましたので回覧します。関係箇所のチェックをお願い致します。

### 表紙の写真 T32



我が家に昨年デビューした4種類目の紫陽花です。今年は特に色艶がよく、一段と元気そうです。ちなみに紫陽花は世界で300種以上あるそうです。

【写真提供 小池 将夫 会員】

## スマイルボックス 古澤 一憲 SAA

東京バリアフリーマインドRC 高田 修様

第2750地区東京バリアフリーマインドRCの高田修です。皆様お久しぶりです

川崎典子さん 入会記念日のお祝い、ありがとうございます。入会して一年になりましたが、まだ皆様の名前とお顔が……。これからもよろしくお祈りします。バス旅行、参加出来なかったのが残念です。

小山市康君 ①春の家族会にご参加頂いた会員の方々、お疲れ様でした。②ニーリー美穂様、卓話楽しみにしています。よろしくお祈りします。③高田さん、ようこそいらっしやいました。相変わらず活躍していますね。

月山 勇君 先日の家族会では親睦委員会の皆様には大変お世話になりました。子供向けの企画でしたが、参加したお子様は私の孫だけでした……。

山本 登君 本日、所用にて早退致します。

伊東英紀君 暑くなってきました。熱中症に気を付けて下さい。

河野明光君 春の家族会では、矢野親睦委員長をはじめ親睦委員の皆さん、ご苦労様でした。天気にも恵まれ、楽しい一日でした。

植田清司君 高田さん、こんにちは。お久しぶりです。暑くなりましたね。身体に気を付けてください。

天野公史君 先日の春の家族会参加の皆様、お疲れ様でした。矢野委員長の思いの詰まった一日でした。

茂木知子さん 孫は障害をもっています。これまで、2度、育成会病院で手術を受けました。1回目はコロナ以前のため、お見舞いも可能でした。病院の駐車場にはたくさんの他府県ナンバーの車が駐車しており、隣に駐車していた大阪ナンバーの車は孫の退院の日も駐車したままだったそうです。病院の談話室で、化学療法を受けているお嬢さんとお母さんが向かい合って話をしていました。お二人に漂う緊張した雰囲気なたじろぎました。2回目はコロナの時期だったため、会うこともできず、母親も病院の外に出ることができませんでした。母親から、コードブルーという放送があり看護師さんやドクターが一斉に駆け出していったこと、夜中に吐きどうしてナースコールを押し続

ける子、痛がる子の代わりに同室の子がナースコールで看護師を呼んでいることなどを聞かされました。病院で生涯を終える子たち、コロナでさらに厳しく寂しい日々を過ごしている子たちのことを思うと、心が痛みます。小児病棟では、成人より感染が嚴重であり、動物が入ることには、多く困難があることでしょう。でも私は信じます。絶対に大切な意義のある活動であることを。

**角野弘幸君** 春の家族会楽しかったです。矢野親睦委員長をはじめ、委員の皆様、ありがとうございました。

**池田広樹君** 久しぶりにスマイル書けました。

**北村大輔君** 先週の家族会、たくさんのご参加ありがとうございました。

は世界最先端である日本が、入院環境の点で大きな課題があると感じ2006年団体を設立、2012年に東京都より認定NPO格を取得、現在全国26病院でエビデンスに基づいた心のケアのプログラムを導入しています。

小児がんは今では医療の進歩で8割前後の方々が治る時代ですが、一方、その6割の方々が何らかの晩期合併症と向き合いながら生活をされています。当団体では診断直後から退院後の社会復帰も含め、小児がん経験者のみなさまに心のケアで一生に寄り添う活動を目指しています。

今回は、動物介在療法であるファシリティドッグの活動についてお話しします。

ファシリティドッグとは、特定の施設に常勤し、職員の一員として活動する犬のことで、欧米で2000年頃より広がり、医療施設のほか、特別支援学級、裁判所などでも活躍しています。

当団体では5年以上の臨床経験がある看護師とこども病院で働くために専門的に育成された犬のチームを全国4カ所のこども病院に派遣しています。

長期入院を余儀なくされコロナ禍で社会的孤立が深刻な患児にファシリティドッグが介入します。辛い治療や痛い検査に付き添ったり、手術室に同行したり、一緒にリハビリします。心のケアだけでなく鎮静薬が減らせたり、治療が効果的に進むこともあります。終末期のお子様にも寄り添うなど人間には出来ない力を発揮します。

しかしながら、運営費は、ハンドラーの件費や犬の管理費等、直接経費だけでも年間1チーム1000万近くかかります。その他の事業も、企業や個人の方からの寄付や助成金で成り立っており、ぜひ皆様からの温かいご支援をよろしくお願い致します。

6月3日	13件	27,000円
本年度累計		1,333,550円
年度目標進捗状況		-37%

**出席報告** 北村 大輔 出席委員長

会員総数	49名	(30+19)名	
出席会員数	37名	(25+12)名	
出席率	88.10%		
ゲスト	2名	ビジター	1名
前回補正後	79.07%	前々回補正後	91.11%

しっぽの生えた仲間  
～こども病院で活躍するファシリティドッグ～

認定NPO法人シャイン・オン!キッズ ニーリー美穂 様  
(紹介者 茂木 知子 会員)



シャイン・オン!キッズは、小児がんや重い病気のお子さんやご家族の支援団体です。アメリカ人の理事長が、日本で息子のタイラー(白血病により逝去)の闘病を約2年経験、医療技術で

**クラブ奉仕クラブフォーラム開催**

テーマ「クラブ奉仕所属委員会の活動における  
意見と提案」

6月3日(金)例会終了後、第3回クラブフォーラム(クラブ奉仕)が開催されました。





## ロータリーニュース

### RI会長からのメッセージ

2022年6月

今年度はロータリーにとってなんという1年だったのでしょう。「もっと成長し、もっと多くを成し遂げる」ことなど、皆さまはあらゆるチャレンジに応えました。今年度にロータリーは、長年見られなかったほどの成長を遂げました。そして、UNICEF（国連児童基金）、英連邦、グローバルリーダーとともに最高レベルで重要な仕事に取り組むとともに、すべての重点分野で人びとの人生を変えるような新しいプロジェクトを目にしました。こうした取り組みは、女兒のエンパワメント、環境の改善、識字と保健の促進における新たな機会を生み出しました。積極的に奉仕して下さった皆さま一人ひとりに、感謝を申し上げます。また、私たちが平和への願いを胸に、思いやりをもって活動できるようサポートしてくれた素晴らしいロータリー職員にも感謝したいと思います。個人的には、ラシと私にとって非常に豊かな1年でした。何千人ものロータリアンと会い、世界中で実施されている素晴らしい活動に感銘を受けました。また、各国の首脳、リーダー、官僚との会合といった最高レベルで、ロータリーがこの世界の平和を願い、平和をもたらしていることを示して協力を申し出、ロータリーの活動を紹介することができました。

ラシと私からの最後の言葉となりますが、「奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために」、皆さまのご活躍をお祈り申し上げます。

シェカール・メータ  
2021-22年度会長

### ヒューストンのクラブが環境問題と 人身売買について意識向上を呼びかけ

ボリアーさんが地区ガバナーを務める第5890地区には、市内にある全60のロータリークラブが含まれています。訪れる人にヒューストンの魅力と多様性を体験してもらおうと同時に、環境保護と人身売買の撲滅を目指す地域の取り組みにも目を向けてもらうことが、ボリアーさんの願いです。

「ヒューストンのクラブは、こうした問題解決の一助となる活動に力を入れています。この大会は私たちの活動を知ってもらおう良い機会です」とボリアーさん。

### 都市部の気温を下げる

歴史的に有名なサードワード地区周辺は、ヒューストンの高層ビルの谷間にあり、ヒートアイランド現象が発生しています。この地域は、道路の舗装や屋根に黒色系の不透水性構造物が多い為熱がこもりやすく、緑も多くありません。これは低所得者層が住む地域でよく見られる光景です。同じ気象条件でも周辺地域との気温差は最大で摂氏9度になることがあります。

2020年、ロータリー会員のエド・ペティットさんとダコタ・ストーマさんは、この地域で空き地を提供してもらい、公園や緑地に変えるプロジェクトを開始しました。これにより都市熱の影響を軽減させようとしたのです。メモリアルスプリングブ

ランチ・ロータリークラブ（ヒューストン）の会員だったストーマさんは、候補地を探し歩き、サードワード地区のコロンビアタップトレイル沿いにその場所を見つけました（ストーマさんは2021年に他界）。ストーマさんは、ユーザーが自分の二酸化炭素排出量を記録できるFootprintというアプリを立ち上げた環境保護主義者でもありました。ペティットさん（ヒューストンスカイライン・ロータリークラブ会員）は、二人の目標と、ストーマさんの遺志を継いで活動を続けました。最近では、ロータリー会員、友人、支援者たちが十数本の木や植物を植えました。ベンチやゴミ箱、噴水、自転車用ラックと修理ステーション、案内板なども設置されています。この緑地は、「ダコタ・ピース・グローブ」と名付けられました。

「ヒューストンは気候や環境に関するさまざまな深刻な問題を抱え、緊急な対処が必要であることを示す数え切れないほどのメッセージを発しています。私たちは奉仕活動でこれらの問題を取り上げています。今後も一層の努力を重ねていくつもりです」とペティットさんは語っています。

大会会場の「友愛の家」では、ダコタ・ピース・グローブのブースにぜひ足をお運びください。本物の木や植物などを配置したミニチュアスペースの展示を予定しています。自撮り写真を撮影して、公園や緑地の大切さについてメッセージを発信できるベンチも設置されます。

### 人身売買問題への対応

ヒューストンには二つの国際空港があります。船舶の往来が多く、メキシコとの国境にも近いことから、人身売買が多い米国内の都市として常に上位に入っています。サービス・接客業は、しばしば人身売買や強制労働の隠れ蓑として、またその温床として利用されています。

こうした状況を踏まえ、テキサス州法ではホテルに対し、人身売買の兆候を見極め、対処する方法を身につけるための従業員教育を義務づけています。人身売買の根絶を目指す第5890地区のタスクフォースでは、人身売買の被害者を支援する非営利団体、Unboundと協力し、ロータリー国際大会で利用するすべてのホテルに連絡を取り、従業員が研修を受けたかどうかを確認しました。また、ヒューストンのクラブでは、ロータリー財団グローバル補助金を活用し、人身売買の被害に遭った若者の回復支援と評価を行うセンターの運営資金を提供しています。

ヒューストン・ダウンタウン・ロータリークラブの会員でUnboundの理事でもあるケリー・テイラーさんは、次のように話します。「ロータリーがこの問題に真剣に取り組んでいることをホテルの所有者、経営者、宿泊客の方々に知ってほしいと思いました。人身売買が地域社会の暗部として黙認されるのではなく、そういったことが起こらない環境を作るために、ロータリアンが率先して行動してくれることを願っています」

ロータリーニュース

次回〈6月17日〉の予定

年度末挨拶

会長、副会長、幹事、会計